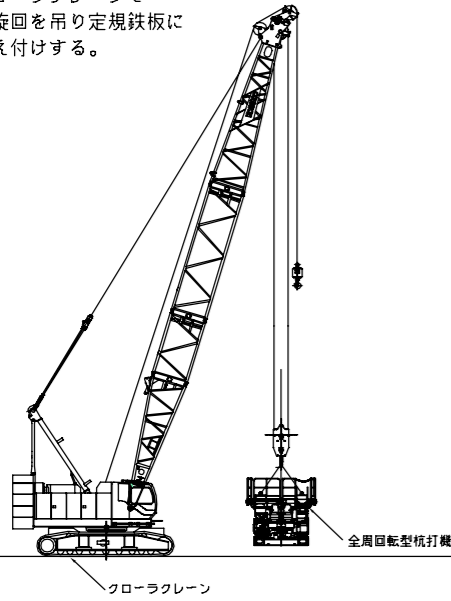


障害撤去施工手順図（埋め戻し土：改良土）

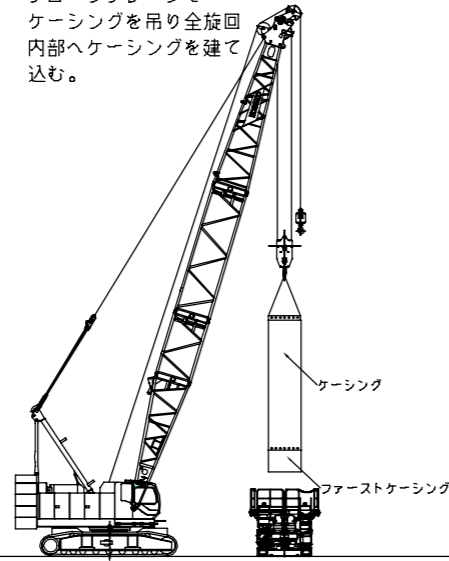
1. 杭芯セット

クローラクレーンで全旋回を吊り定規鉄板に据え付けする。



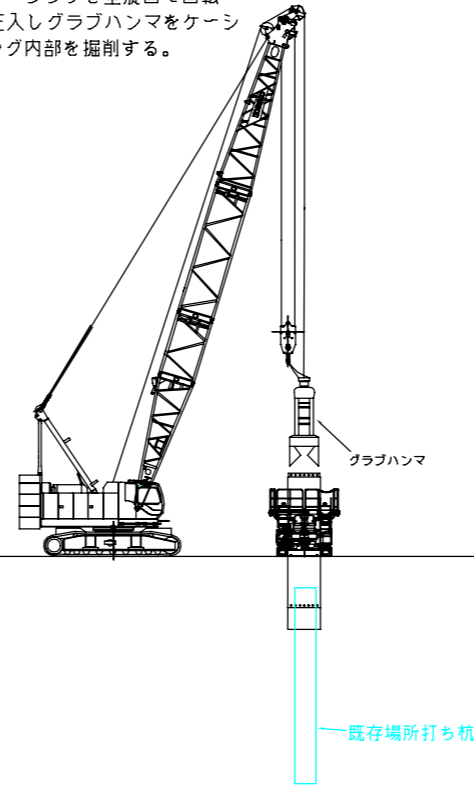
2. ケーシング建て込み

クローラクレーンでケーシングを吊り全旋回内部へケーシングを建て込む。



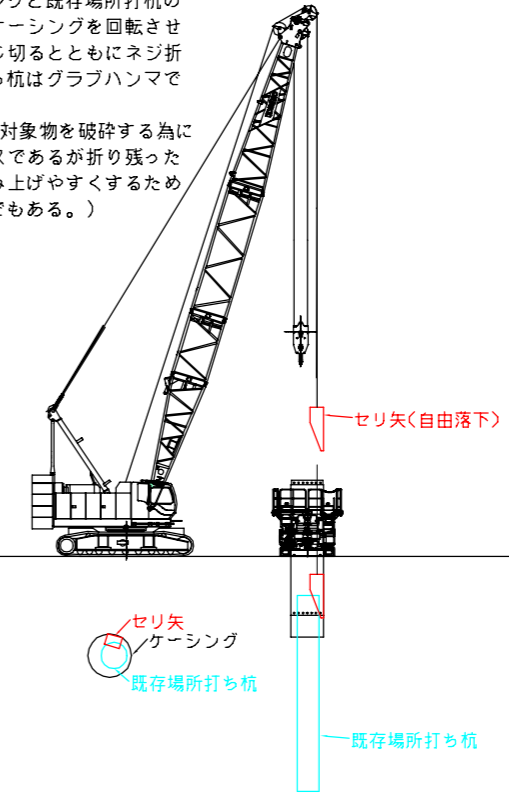
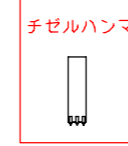
3. 掘削

ケーシングを全旋回で回転圧入しグラブハンマをケーシング内部を掘削する。



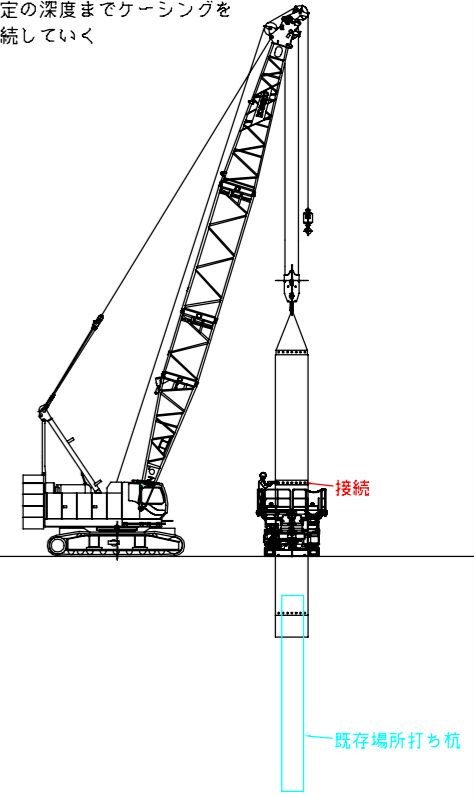
4. 圧砕(セリ矢)・破碎(チゼルハンマ)

セリ矢をケーシングと既存場所打ち杭の隙間に差し込みケーシングを回転させ圧砕し鉄筋をねじ切るとともにネジ折った既存場所打ち杭はグラブハンマで掘り上げる。
(チゼルハンマは対象物を破碎する為に使用するツールであるが折り残った杭を平らにし掘り上げやすくするために使用する目的でもある。)



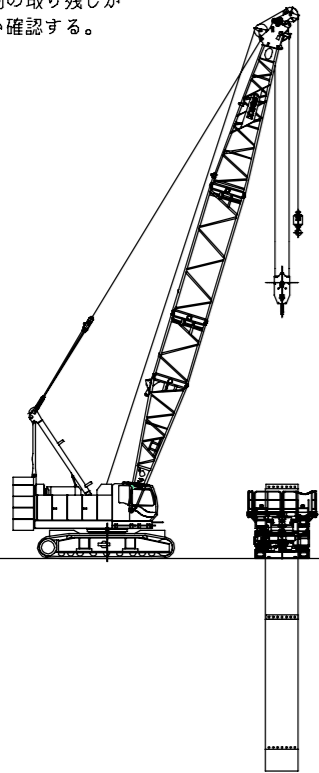
5. ケーシングジョイント

所定の深度までケーシングを接続していく



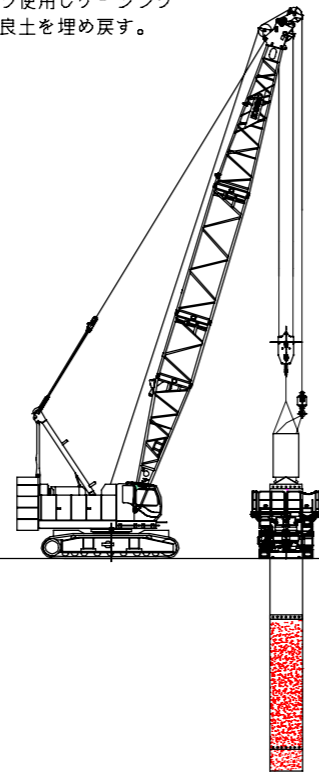
6. 掘削完了

障害物の取り残しがないか確認する。



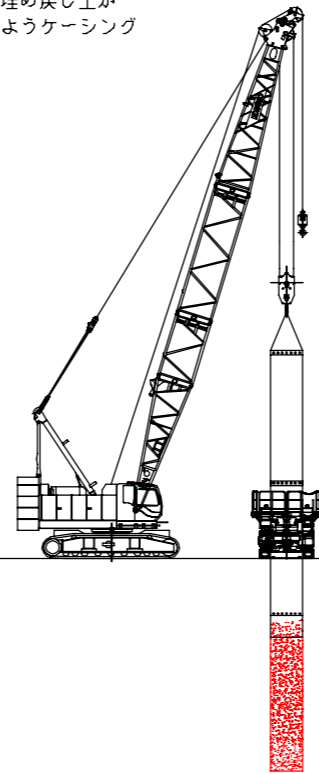
7. 埋め戻し

土砂バケツ使用しケーシング孔内へ改良土を埋め戻す。



8. ケーシング引き抜き

ケーシングと埋め戻し土が絡切れないようケーシングを引き抜く。



9. 地中障害物撤去完了

